

**枝払い** 6mの丸木に差し込まれた30本の枝を素早く正確に切り落とす。

上位は1本1秒以内!

伐倒直後の退避場所や切り口も採点対象。

**伐倒** 直径30cm 高さ16mの丸木を3分以内に目印の方向へ倒す。

このくらいだな。

丸木を自前で用意し練習する選手も。

競技に挑む選手たちは、アスリート並みの生活で、日頃の鍛錬を欠かしません。

最後の表彰式では、笑いあり、涙あり。

いつもは山中でうなるチェーンソーが、2年に一度

伐木チャンピオンシップ。それはチェーンソー作業の安全・正確・スピードを競う大会。

**世界を目指す!**

国内大会(JLCC)を勝ち抜いた選手は40年以上の歴史を持つ世界大会(WLCC)へ出場できます。

競技で一番の基本安全規則を満たす装備に身を包む。

がんばれーっ

かっこいい!

おん 木チャンピオンシップ

第2回 JLCC 日本伐木チャンピオンシップ

16

次の競技に向けた丸木の準備。

競技を支える審判団の存在です。

そして忘れてはならないのが、丸木を切る際のミリ単位での正確性や、早さ、安全に対する意識等を採点し、合計点を競います。

参加者達が大会で獲得した、自分の技術に対する誇りと自信。

それが林業界全体の安全への意識と技術を高め、日本林業を元気にする力となるのです。

大会に向け、審判講習会も開催されました。

1mmを競う判定を素早く行う。

伐倒の方向ヨシ!!

ピロ受でいこう。ヨシ!

**丸木合せ 輪切り** 傾けた丸木を垂直に切る。下と上から切り込みを入れ、段差が小さいほど高得点。

**ソーチェーン着脱** ソーチェーン(刃)を交換する早さを、0.1秒単位で測定。

けがをすると減点。

**接地丸木 輪切り** 地面に置いた丸木を垂直に切る。

競技の合間にインタビューもあり盛り上がりです。

えーっと、ヨメの作ったおにぎりを。

競技前に何を食べて気合を入れましたか?

腕力のない分は、技でカバーします。

たのしい女性選手も。

この大会で重要なのは、勝ち負けだけではありません。

完全にないはない!

心に残った審判団長の言葉

参加することでチェーンソー技術を論理的に学び、自分の技量を客観的に評価できる。

私も次はあの舞台へ...

球児達が甲子園を目指すように、林業従事者はJLCCを目指す!!

皆ご人も是非、ご声援をお願いします。

接地面が隠されて見えない中、切り残り5mm以下をねらう。地面を切ると一気に0点に。